

# MITSUBISHI

三菱ロスナイ換気冷暖房システム(床置一体形)

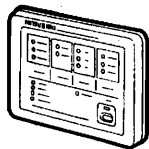
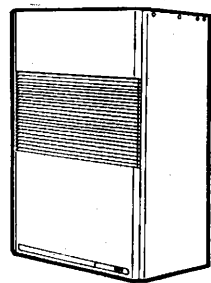
形名

## VL-803HCF

### 取扱説明書

お客さま用

### もくじ



	ページ
機能と特長	1
各部の名称	2~3
必ずお守りください	4~5
使用方法	6~9
お手入れのしかた	10~11
故障・異常の見分けかたと処置方法	12~13
アフターサービス	14

このたびは三菱ロスナイ換気冷暖房システムをご購入いただき、誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。

なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中に分からないことや不都合が生じたとき、お役に立ちます。

## 1. 機能と特長

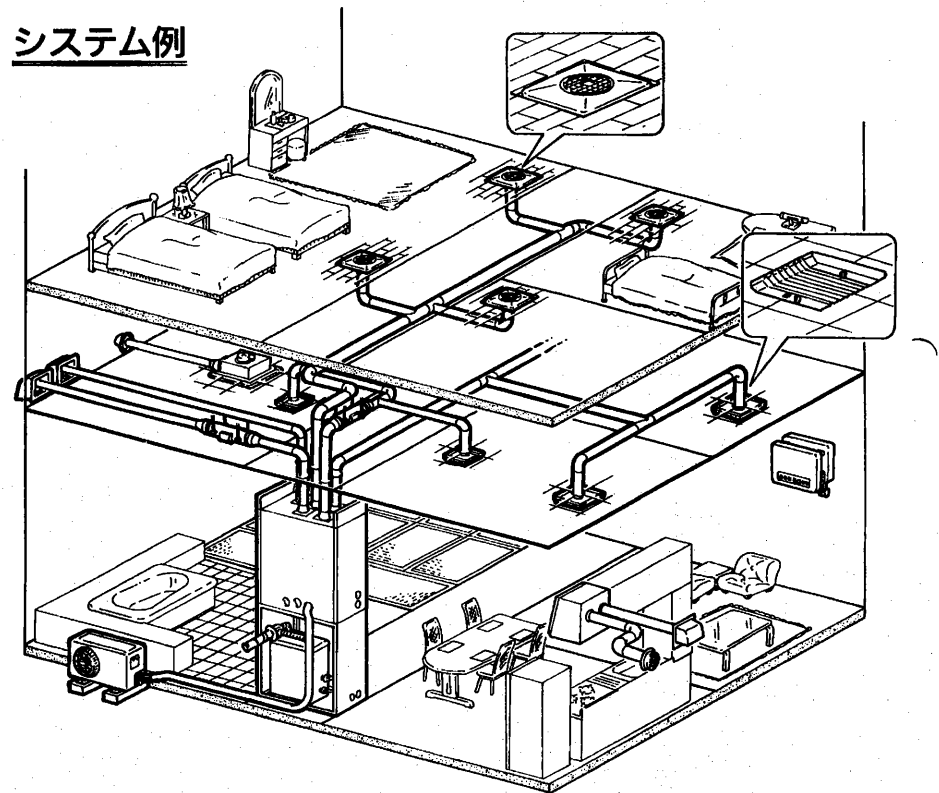
このシステムはダクト配管を使用して、建物全体の“ロスナイ”換気・全室暖房・ゾーン冷房の機能を持つ総合空調システムです。

下記の特長により、年間を通して、快適な室内環境を実現します。

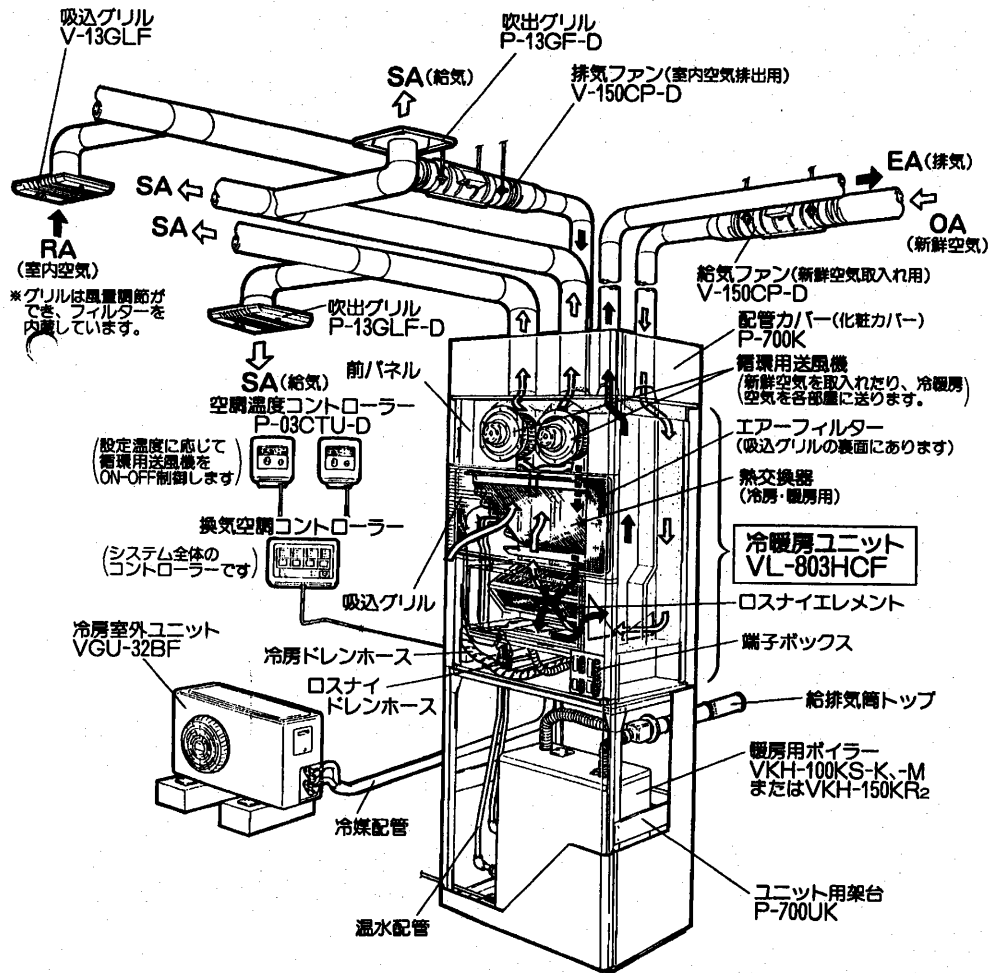
### システム特長

1. “ロスナイ”換気により、室内はいつもクリーンです。
2. “ロスナイ”換気により、エネルギーロスの少ない冷暖房を実現します。
3. “ロスナイ”全体換気と、各部屋を均一な温度にすることで建物に有害な結露やカビの発生を抑制する効果があります。
4. 高气密・高断熱住宅に設置することで、従来のほぼ一部屋分のエネルギーで、快適な全室暖房を実現します。
5. 循環用送風機は2モーター、2ファン方式を採用しており、例えば1階、2階部分のように2ゾーン制が可能で、より経済的な冷暖房が可能です。
6. 低速気流の全室循環方式のため従来方式に比べて自然な冷暖房を実現します。
7. ダクトシステムにより、居室内の設置スペースが不要です。

### システム例



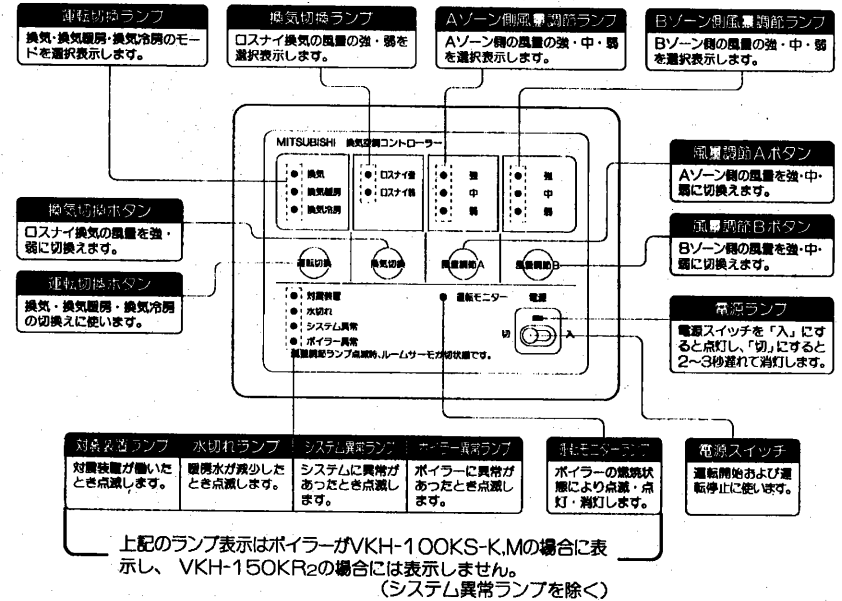
# 2. 各部の名称



\*図は説明のため外側のカバー類を省略しています。

# 2. 各部の名称 つづき

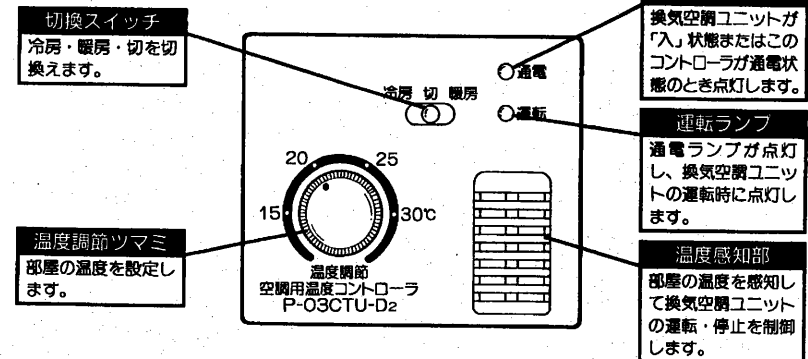
## 換気空調コントローラー操作部、表示部



## システム異常ランプが点滅したら

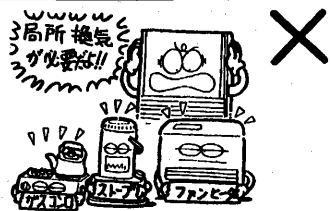
厨房用クッキングヒーターなど電氣的に大容量の機器を使用したとき「システム異常ランプ」が点滅する場合があります。点滅中はボタン操作(運転切替、換気切替、風量調節)を受けませんが換気空調ユニットは前に設定されたモードで運転します。「システム異常ランプ」が消灯すればボタン操作を受けれます。

## 空調温度コントローラー操作部・表示部 ……システム部材



# 3. 必ずお守りください

## 換気について



- このシステムは家屋全体の換気空調を行いますが、局所的に空気を汚染する燃焼器具(ガスコンロ、開放式ストーブ等)を使用する部屋や浴室、トイレには局所換気が必要です。特に開放式ストーブについては不完全燃焼の原因となり危険です。

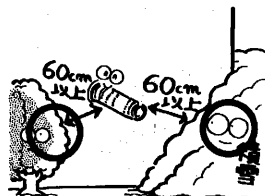
## 暖房用ボイラーについて

……暖房時

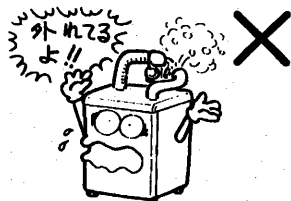
ボイラーの取扱説明書の注意事項をよくお読みください。



- ボイラー本体や給排気筒トップ周囲には危険物(ガソリン・シンナーなど引火しやすいもの)が絶対ないようにしてください。火災や部品の劣化の原因になります。



- 給排気筒トップの周囲60cm以内に障害物がないようにしてください。

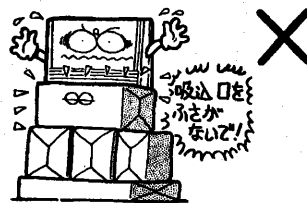


- 排ガス漏れに注意  
排気筒、給排気筒(管、ホース)が正しく接続されて、室外に排気されているか確認してください。外れていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒のおそれがあり、大変危険です。排気筒などに穴あきがないか、ストッパーが外れていないか、時々点検してください。



- 運転・停止時の注意  
ボイラーの停止は必ず運転スイッチで行ってください。電源プラグを抜いて停止しますと、ボイラーが異常に過熱し寿命を縮めます。

# 3. 必ずお守りください つづき



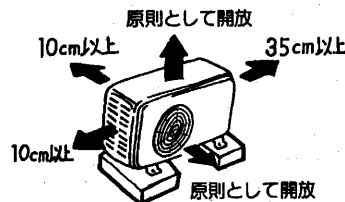
- 本体の吸込口をふさがないでください。



- 床面設置の吹出グリルをふさがないでください。性能が低下します。

## 冷房室外ユニットについて

……冷房時



- 冷房室外ユニットの周辺は左図の空間をとってください。冷房効果を損ないます。
- 冷房室外ユニットは専用コンセント(单相200V)を使用し、アース工事の実施を確認してください。

## 雷時のご注意



- 激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。  
(運転中の場合は、換気空調コントローラーの電源スイッチを「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。)

# 4. 使用方法

この製品は換気と暖房または冷房が同時にでき、季節に合わせて冬は換気暖房・夏は換気冷房・春、秋には換気のみ行うことができます。

運転操作は換気空調コントローラーにて行います。

## 運転前の準備

運転モード	準備事項
換気運転	●冷暖房ユニットの電源プラグをコンセントに差込みます。
換気暖房運転	●冷暖房ユニットの電源プラグをコンセントに差込みます。 ●ボイラーの電源プラグをコンセントに差込みます。 ●ボイラーの使用燃料、給油方法、定油面器のセット方法、給排気筒接続部分の点検についてボイラー付属の取扱説明書により、点検します。
換気冷房運転	●冷暖房ユニットの電源プラグをコンセントに差込みます。 ●冷房室外ユニット(単相200V)のブレーカーを「入」にします。 ●冷房室外ユニットの保護カバーがかかっている場合は取外します。

## 運転・停止

	換気運転	換気暖房運転	換気冷房運転
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源スイッチを「入」にします。</li> <li>●電源ランプが点灯し、前回の運転モードで運転を開始します。</li> </ul> <p>(換気暖房運転の場合でボイラーがVKH-150KR<sub>2</sub>の場合はボイラーのリモコンの電源スイッチも「入」にします。</p> <div style="text-align: center;"> </div>		
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「運転切換」ボタンを押して「換気」ランプを点灯させます。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「運転切換」ボタンを押して「換気暖房」ランプを点灯させます。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「運転切換」ボタンを押して「換気冷房」ランプを点灯させます。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「換気切換」ボタンを押して「ロスナイ強」・「ロスナイ弱」に換気風量を切換えることができます。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div>		

# 4. 使用方法 つづき

## 運転・停止 つづき

	換気運転	換気暖房運転	換気冷房運転
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「風量調節A」ボタン、「風量調節B」ボタンを押してAゾーン側の風量、Bゾーン側の風量をそれぞれ「強」・「中」・「弱」に切換えることができます。</li> </ul> <p>(「ゾーン」とはダクト配管による循環用送風機の送風系統区分を意味します。建物引き渡しの時点で施工業者から説明を受けてください。)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div>		
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源スイッチを「切」にします。</li> <li>●電源ランプが2~3秒後に消灯し、運転を停止します。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div>		

## ご注意

■ボイラーの運転と「運転モニター」ランプについて……VKH-100KS-K.Mの場合  
「換気暖房」ランプが点灯しますとボイラーが予熱を開始し、「運転モニター」ランプが点滅します。約7分後予熱が完了しますとボイラーが燃焼を開始し、「運転モニター」ランプが点灯します。ボイラーの湯温が設定温度(約75℃)になりますと燃焼を停止し、「運転モニター」ランプが消灯します。このようにボイラーは湯温制御しながら自動的に予熱→燃焼→停止→を繰返し、それに合わせて「運転モニター」ランプも点滅→点灯→消灯を繰返します。  
●ボイラーがVKH-150KR<sub>2</sub>の場合は「運転モニター」ランプは表示しません。

## ■換気冷房運転について






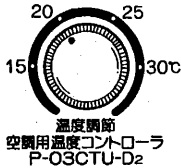

AゾーンまたはBゾーンの片側ゾーン運転の場合には、風量調節を「強」にしてご使用ください。風量調節が「中」または「弱」の場合は使用条件により熱交換器の凍結保護装置が動作するため、冷房能力が低下します。

## ■冷房室外ユニットと換気冷房運転について

「換気冷房」ランプが点灯し約3分後に換気冷房運転が開始されます。また運転停止直後(3分以内)に再運転しますと冷暖房ユニットはすぐに運転を開始しますが、冷房室外ユニットは安全装置が作動して約3分後に運転を開始します。(3分再起動防止)

## 空調温度コントローラー(システム部材)の使いかた

空調温度コントローラー(P-03CTU-D2)に付属の取付・取扱説明書も参照してください。

	換気暖房運転	換気冷房運転
1	●通電ランプが点灯していることを確認します。	
2	●切換スイッチを「暖房」にします。 	●切換スイッチを「冷房」にします。 
3	●室内温度が設定温度より低い場合は送風が開始され運転ランプが点灯します。 	●室内温度が設定温度より高い場合は送風が開始され運転ランプが点灯します。 
4	●設定温度調節ツマミを回して設定温度の調節ができます。	 温度調節 空調用温度コントローラ P-03CTU-D2
5	●切換スイッチを「切」にします。 設定温度に関係なく冷暖房ユニットの運転を停止します。	

### ご注意

- 換気空調コントローラーの電源スイッチが「入」になっていないとこのコントローラーの運転はできません。
- 換気空調コントローラーの「運転切換」ボタンで設定したモードとこのコントローラーの切換スイッチのモードとは必ず同一にしてください。正常な運転ができなくなります。
- 換気運転の場合はこのコントローラーは使用できません。

## 4. 使用方法 つづき

### ■空調温度コントローラーが2台設置してある場合

- 換気空調コントローラーの風量調節ランプ表示と連動していますので空調温度コントローラーの運転ランプが消灯したゾーンの送風は停止し、そのゾーンに対応した風量調節ランプが点滅状態となります。
- 2個の空調温度コントローラーの運転ランプが両方とも消灯しているときは、各ゾーンの送風機はともに「弱」運転となり、換気暖房時はボイラーが、換気冷房時には冷房室外ユニットが運転を停止して換気みの運転となります。

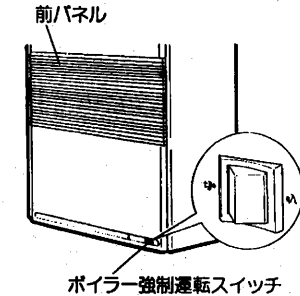
### ■空調温度コントローラーが1台設置してある場合

- 空調温度コントローラーの運転ランプが消灯すると換気空調コントローラーの風量調節ランプ(Aゾーン・Bゾーン)が点滅状態となります。各ゾーンの送風機は「弱」運転となり換気暖房時はボイラーが、換気冷房時には冷房室外ユニットが運転を停止して換気みの運転となります。

### ボイラー強制運転の方法

ボイラーに取付けられた他の放熱機(温水式浴室用換気・暖房・乾燥システムなど)を単独で使用する場合にボイラー強制運転を行います。

- ①換気空調コントローラーの電源スイッチを「入」にします。
- ②換気空調コントローラーの運転切換ボタンを押し「換気」ランプを点灯させます。
- ③ボイラー強制運転スイッチを「入」にします。



### ご注意

他の放熱機を単独で使用しない場合には、「ボイラー強制運転」スイッチを「切」にしてください。「切」にしないとボイラーは連続運転状態となります。

### タイマーの取付けについて

- タイマーの取付けを希望される場合は施工工事店にご相談ください。
- タイマーは下記の2種類が選択できます。その取扱いにつきましてはタイマーに付属の取扱説明書を参照してください。

- ユニットタイマー……換気を含めた換気空調システム全体の入・切ができます。
- 空調タイマー……換気は続けたままで冷暖房のみ入・切ができます。

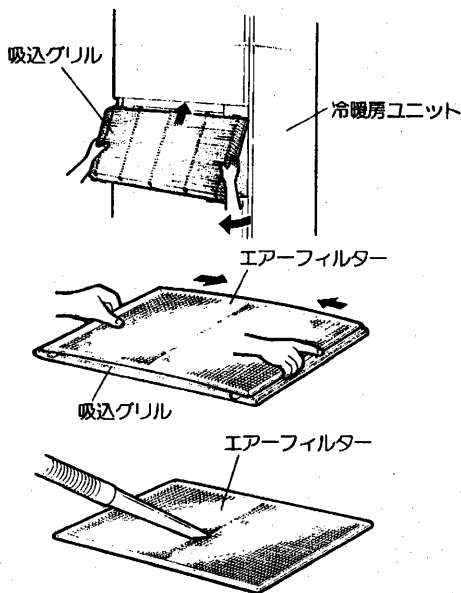
# 5. お手入れのしかた

機器の冷えているときに必ず電源プラグを抜いて行ってください。

## エアフィルターのお手入れ

●エアフィルターに付着したごみ、ほこりを1か月に1回以上清掃してください。

1. 冷暖房ユニットの吸込グリルを上を持ち上げ手前に引いて外します。
2. 吸込グリルよりエアフィルターを取外します。
3. エアフィルターの清掃は、軽く手でたたくかまたは、掃除機でほこりを吸引ってください。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。熱湯で洗ったりもみ洗いは絶対におやめください。変形の原因となります。



### ご注意

- 水洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
  - 火にあぶることは絶対にしないでください。
4. 取付けは、取外しと逆の順序で行ってください。

## 機器外装・本体吸込グリル・室内吸込・吹出グリルのお手入れ

お手入れは中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼってふいてください。洗剤が残らないようきれいな布でふき取ってください。室内吸込・吹出グリルにはフィルターが付いていますので掃除機などで清掃してください。

### ご注意

- プラスチック部分および塗装面の清掃には、次の薬品などは使用しないでください。揮発性の溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油、アルコールなど)スプレー、みがき粉、金属タワシ、アルカリ性の石けん水などは絶対に使用しないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでご注意ください。



# 5. お手入れのしかた つづき

## ボイラーのお手入れ

- ユニット用架台の下部のネジ(2本)を外してパネルを開けます。
- ボイラー付属の取扱説明書のお手入れのしかたの項を参照してお手入れをしてください。

## 冷房室外ユニットの点検

- 冷房室外ユニットの周囲は必要な空間がありますか。
- 冷房室外ユニットの外観に異常は見られませんか。

## 定期点検のおすすめ

「ロスナイ換気冷暖房システム」を最良の状態システムでシステムのパフォーマンスをフルに発揮させるためには、お客さまの正しいご使用と、専門家による定期点検が必要です。故障がおきてからの修理では大変な費用と時間がかかり、お客さまにご不便をおかけすることになります。そこで保証期間終了後のお客さまには、定期点検をお奨めしております。

### ●お申し込み先

お買い求めになった販売店、または最寄りの三菱電機サービスセンター

### ●定期点検費用

定期点検・交換部品の費用はお客さまにご負担していただきます。

### ●定期点検の内容

項	目	点検の目安
換気空調本体	ロスナイエレメント	1年に1回 清掃
	モーターの玉軸受	5年に1回 交換
ボイラー	燃料系統	2年に1回 点検 清掃 交換
	給排気系統	
	水配管系統	
	ボイラー系統	
吹出口、スイッチ類		1年に1回 点検
不凍液		2年に1回 交換
その他システムの点検		1年に1回

# 6. 故障・異常の見分けかたと処置方法

異常が生じた場合は、下記を参照してお客さまご自身で処置してください。

現象	換気空調コントローラーのランプ表示							処置
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
原因	電源ランプが点灯しない。	換気「ランプ」が点滅する。	風量調節部の「強」ランプが点滅する。	「対震装置」ランプが点滅する。	「水切れ」ランプが点滅する。	「ボイラー異常」ランプが点滅する。	「システム異常」ランプが点滅する。	
1	電源プラグがコンセントから抜けている。	●						電源プラグをコンセントに確実に差込む。
2	暖房水がない。				●			暖房水を補給する。
3	油タンクに灯油がない。	●				●		給油する。
4	定油面器がセットされていない。	●				●		定油面器をセットする。
5	油タンクに水が入っている。					●		油タンクの水抜きをする。
6	対震自動消火装置が作動した。			●				電源スイッチを入れなおす。
7	排気トップ・給排気筒トップの先端がふさがっている。		●			●		排気トップ・給排気筒トップのしゃ閉物を取除く。
8	通信異常がおきている。						●	換気空調コントローラーの電源スイッチを一旦「切」にして再度「入」にする。
9	大容量の機器を使用している。						●	3ページ参照。

以上の方法で点検し、処置しても直らないときは、使用を中止し、施工工事店に修理依頼、または最寄りの三菱電機サービスセンターへご相談ください。

修理をお申しつけのときは、故障の内容をできるだけ詳しく、またランプ表示状態をご連絡ください。(現象の②～⑥はボイラーがVKH-100KS-K・Mを使用した場合のみに点滅します。VKH-150KR2の場合は点滅表示しません。)

# 6. 故障・異常の見分けかたと処置方法 つづき

故障かな?と思ったら

次のことを調べてください

症状	原因
もう一度お調べください 運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>●停電ではありませんか。</li> <li>●換気空調コントローラーの電源スイッチか、空調温度コントローラーの運転切換スイッチが「切」になっていませんか。</li> <li>●電源プラグが外れていませんか。</li> <li>●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。</li> </ul>
よく冷えない よく暖まらないとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冷房室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。</li> <li>●ドアや窓が開いていませんか。</li> <li>●エアフィルターにホコリやゴミが詰まっていますか。</li> <li>●風量切換の表示が「弱」になっていませんか。</li> <li>●室温調節が適性な表示になっていますか。</li> <li>●床面の吹出グリルが障害物でふさがれていますか。</li> </ul>

次のような現象は故障ではありません

現象	説明
暖房時 運転直後に吹出グリルから冷風がでる。	ボイラーのヒートアップの時間が必要です。機器内部に温水が送られ温風が出るまでしばらくお待ちください。
部屋が乾燥する。	換気切換を「ロスナイ弱」でご使用ください。それでも乾燥する場合は市販の加湿器をご使用ください。
冷房時 運転してもすぐに冷風が出てこない。	室外機は約3分後に運転します。機器内部に冷媒が送られて冷風が出るまでしばらくお待ちください。
冷房時 運転を開始するときや、室温調節器が作動し運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス(冷媒)が流れ始めた音で異常ではありません。
冷房時 吹出グリルから霧を吹出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
冷房時 シーズン始めに部屋がにおう。	空気中に含まれたたばこの煙、化粧品、食品などのおいが機器に付着しそれが吹出すことがあります。また他の部屋の臭気が流れ込んでくることもあります。窓を開けてしばらく運転してください。
冷房時 冷風が出ているがよく冷えない。	温度条件や広い家の場合には冷房能力が不足する場合があります。局所的にエアコンとの併用をおすすめします。

# 7. アフターサービス

「三菱ロスナイ換気空調冷暖房システム」のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。

## サービスを依頼される前に

取扱説明書の「故障・異常の見分けかたと処置方法」(12~13ページ参照)に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。

### ●保証期間中は…

お買い求めの販売店にご連絡ください。保証書の規定に従って販売店が修理致します。

〈連絡していただきたい内容〉

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 品名……VL-803HCF
- 現象(表示ランプの状態など、できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日


### ●保証期間が過ぎているときは…

お買い求めの販売店にまずご相談ください。ご要望により有料で修理致します。

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの「三菱ロスナイ換気冷暖房システム」の補修用性能部品を製造打切後最低9年間まで保有しています。

## お客さまへ

形名	VL-803HCF	 家電品 要検点検 明るいくらし
お買い上げ年月日	年 月 日	
お買い上げ店名 (住所) (電話番号)	( ) _____	

 三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)